

福寿園だより

Vol. 36

平成20年4月10日発行



事業内容

- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員80名
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆短期入所生活介護(ショートステイ) …… 定員20名
- ◆通所介護(デイサービス) …………… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆訪問介護(ホームヘルパー)
- ◆福寿園在宅介護支援センター
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70
TEL(0244)25-2811
FAX(0244)25-2812
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>
MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp

救急救命講習 開催!!



AED実技体験中

今年春暖冬予測に反し寒々とした日が続いておりましたが、ようやく日一日と暖かくなり、福寿園周りの桜の開花が見られる時期となりました。
歳月は立ち止まらず、振り返ることなく、淡々と未来に向かって時を刻んでいきます。流れる時間を普段自分自身で意識することはありませんが、何歳になりましたかと尋ねられ、改めて自分の年齢を再認識します。年を重ねるということは、必然的に心身に変化をもたらし、多かれ少なかれ日常生活に不便を生じさせます。それが徐々に、またある日突然かもしれません。私も、到底追いつくことも、追いつくことも叶わない高齢者の皆様の永い人生の中で、深く刻み込まれた心の一隅に、未知数である残された時間、空間をより心地よく感じていただけるよう、利用者の笑顔を支えに共に生き活きた暮らしを感じていたい。地域との深い信頼の中で、皆様の安心の拠り所として、力強く大きな懐でありたいと願っています。法人創立11年目の年度初めに当たり、理事会・評議員会で議決されました平成20年度基本方針に沿い、本年度事業計画を着実に実行に移していきたいと考えておりますので、ご家族の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。



常務理事兼
福寿園施設長
坂下昌弘

笑顔を支えに
共に生き活きと

ハッピーデー (福寿園デイサービス)

節分

2月3日の節分の日に合わせて、1月28日～2月2日まで

の一週間、午後のレクリエーションの時間に、「鬼退治」というテーマで職員が寸劇を披露しました。童話にある「狼と七匹の子やぎ」の話をもとに、狼を鬼に替え、アドリブを交えながら演じ、利用者の皆さんにも豆に見立てたお手玉を投げて劇に参加して頂き、一緒に鬼退治をしました。

今年では実際の豆まきは行わなかったため、「福は内！」と福を呼び込めなかったかなと思いましたが、職員のドタバタ劇を見ている皆さんがお腹を抱えて笑っている様子から、「笑う門には福来る」とおり、今年の節分も皆さんに福を呼び込めたかなと思えました。



▲お手玉で鬼退治！

ひな祭り

3月3日に、ひな祭り会を行いました。八段飾りのひな人形を前に上巳(桃)の節句の由来や、各ひな飾りの説明をお話すると、利用者の皆さんは真剣な表情で「昔聞いたことあったな」「そっちの置物はどんな意味があんだべ」と聞き入っていました。

その後、テーブルごとに「貝あわせゲーム」を行い、中に桃の花びらが付いた当



▶ひな飾りの説明中

りの貝を取った利用者の方に、お内裏様とおひな様、また三人官女の衣装を着ていただき、その前で写真撮影や職員の踊りを披露しました。日常とは違った雰囲気の中、春の喜びを皆様に感じていただきました。



▲職員による踊りの披露です

20年度の事業計画が決定しました！

平成 20 年 3 月 25 日に開催された理事会、評議員会において平成 20 年度の事業計画並びに収支予算が決定されました。本部及び福寿園等に係る新たな重点目標の計画内容は次のとおりです。

【法人本部】

- ・ 第 4 期施設整備事業計画を推進します。

【特別養護老人ホーム】

- ・ 個別ケアの推進によるサービスの質の向上に努めます。

【デイサービス】

- ・ 利用者の視点に立った共通したサービスの提供を行います。
- ・ 1 日単位の目標を掲げた業務を行います。
- ・ 能率的な業務体勢を確立します。

【ヘルプステーション】

- ・ 利用者の実態に即したサービスを提供します。
- ・ 安心、信頼される事業所の確立を目指します。



【居宅介護支援センター】

- ・ 主治医との連携の強化をはかります。

【包括支援センター】

- ・ 関係機関との連携や地域との関係作りに努めます。

【ケアハウス】

- ・ 生きがい対策として、園芸や野菜づくりなど楽しみや満足感につながる活動を提供します。
- 法人の理念であります「安心」「信頼」「やすらぎ」のサービスのため今年度もがんばってまいりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

特養交流会

2月7日に嘉(よみす)会の皆様においていただき、歌と踊りの交流会を行いました。ご夫婦で参加された方もおり、ご夫婦ならではの息のピッタリ合った踊りを披露して頂きました。

演目を観た利用者からは、「昔婦人会で温泉行った時にみんなで歌って踊った曲だあ〜。」や「お父さんが好きな歌だあ〜。」という声も聞かれました。

楽しそうにしている皆さんの顔を見て、昔を懐かしむ良い機会となったのではないかと思います。

嘉云保

▶ご夫婦による披露です



◀昔を懐かしんでいるのでしょうか？

ケアハウス さくら荘

白鳥見学&買い物ツアー



2月、相馬の手ノ沢湖へ白鳥見学に出掛けました。白鳥よりも鴨の多さに皆さん驚きながらも、持つて行った



▶百尺観音にも行きました

パンをあげていました。途中、百尺観音に寄りましたが、「何十年ぶりに見たなあ。」と昔を思い出す方も多いようでした。今回は買い物ツアーも兼ねており、相馬の道の駅で休憩をして原町のダイユー8に寄ることになっていました。皆さん道の駅では休憩よりも面白い物に夢中のようにして。参加された方からは、「楽しかったね。」「また行きましょう。」との声がかれ、とても満足そうな顔が見られました。

クラブ紹介 手芸クラブ



▲手芸クラブの皆さんとテーブルセンターと一緒に
◀のれんも飾ってます

皆さんで、楽しく参加できることが何かないのか...と考へ、昨年11月より、毎週月・金の一時間をクラブ活動として、「手芸クラブ」を始めました。参加している皆さんは、ベテラン揃い！すばらしい腕前をお持ちのため、作品もどんどん出来上がっていきます。今まで作った、テーブルセンターやのれんなどの作品は、ロビーのテーブルや共同のトイレなどに飾り、施設内を明るい雰囲気にしており、利用者の皆さんや職員だけではなく、施設を訪れるお客様にも喜ばれています。中でも、テーブルセンターは、「すてきだねえ。」「どうやって作るの?」と声をかけられることが多くとても好評のようです。

愛 *こんたくと!

ヘルパーステーション

桜花爛漫。利用者の皆様の笑顔と温かい心に支えられ、私たちのヘルパーステーションは今年、10回目の春を迎えることができました。心より御礼申し上げます。

この10年の間には、介護保険制度が導入され、その制度も一昨年に見直し改正が行われる等、環境の変化がありました。そんな中、私たちヘルパーは利用者の皆様に満足いただけるサービスを提供できていたでしょうか?

ご存知のように介護保険制度は、利用者の皆様の「自立支援」を柱にしています。この「自立支援」と「満足できるサービス」とが両立されていれば良いのですが、訪問介護全体の状況は必ずしもそうではないようです。

でも：例えば、背中が痒くて他人に掻いてもらう時、一度の指示で自分の思い通りの場所を程良い力加減で掻いてもらうことは難しいです。ね。ちよつと頑張って背中を手を回したり、何かの道具を使って自分で掻けば、すぐに満足できるのに。生活もこれと同じで、他人の力を借りるだけでなく、自分も力を出すことで、満足いくものとなるのだと思います。

春は始まりの季節。私たちヘルパーの支援に、利用者の皆様の行動を乗せ、「自立」に向けて動き出しましょう!

かけはし

福寿園居宅介護支援センター

当事業所では、介護支援専門員(ケアマネジャー)3名が常勤しています。略してケアマネと呼ばれる私達の仕事をご紹介したいと思います。

①要介護認定に関わる仕事

利用者の要介護認定の申請や更新の代行、市町村からの委託があった場合の訪問調査。

②解決すべき課題を把握

利用者の健康状態や家庭環境、実際に困っている事を把握し、必要なサービスの種類、内容を選んで提案し、本人、家族と利用について相談する。

③ケアプランの作成

援助の目標を立てて、必要なサービスを組み合わせ、実施する時間や回数を計画する。

④サービスの調整、モニタリング

サービスが実施されるように、サービス事業者との連絡調整や実施状況の把握を行う。

⑤給付管理業務

毎月、サービス事業者への支払いを行う福島県国民健康保険連合会に報告する。などの仕事を行っています。

保険、医療、福祉サービスが適切に提供され、利用者が自宅でその人らしく生活できるような架け橋、また一番の相談相手となるように努めています。

職員内部研修会

毎年、研修委員会による内部研修会を開催していますが、今年度は、「普通救命救急講習」と「高齢者とのコミュニケーション」という2つの研修を行いました。「普通救命救急講習」は、11月のAED設置に伴い、確実な使用方法を身に付けることを目的として12月に開催しました。85名の職員が参加し、講師である南相馬消防署の方から説明を受け、実技を行いました。参加した職員からは「救命の際には、チームワークが大事だと感じた」、「初めてAEDを触ったが、使い方を学ぶ良い機会になった」などの感想が聞かれました。



▲ロビーに設置してあります

3月には「高齢者とのコミュニケーション」というテーマで、小高赤坂病院の臨床心理士須藤康宏先生を講師に迎え、認知症高齢者とのコミュニケーション方法や他者との関わり方など演習を交えて学びました。今年度の研修を通して学んだことを今後の業務に生かし、利用者の皆さんに安心してご利用いただけますよう職員一同さらに頑張りたいと思います。

利用者作品紹介



▲こちらのもちらさんの日向博さんの作品

原町東地域包括支援センター
利用者
日向 博さん

趣味とリハビリを兼ねて、楽しみながら描いています。

いつもありがとうございます

寄贈 (12月11日～2月29日)

- ◎佐藤トシ子様 (原町区上洪佐) タオル
- ◎杉 隆様 (原町区小沢) インスタントコピー
- ◎岩崎 トミ様 (原町区高見町) 切手
- ◎原町民謡ひばり会 (民舞友の会 会主 山本 三義) 様 フェイスタオル
- ◎井村 幸一様 (原町区下太田) みかん
- ◎鈴木 照子様 (原町区西町) ティッシュペーパー
- ◎平井 正勝様 (原町区矢川原) しいたけ
- ◎酒井 義直様 (原町区小沢) 大根、白菜、かぶ大根、長ネギ
- ◎青田 権様 (原町区馬場 柚子、みかん)
- ◎熊耳 敏様 (原町区二見町) 民話、衣類等

寄付 (12月21日～2月29日)

- ◎武石 巖様 (郡山市) 寄付金
- ◎鈴木 京蔵様 (原町区上高平) 寄付金
- ◎根本 光子様 (原町区高) 寄付金
- ◎浜名 克様 (鹿島区上柵窪) 寄付金
- ◎岩本 照雄様 (原町区桜井町) 寄付金
- ◎高田 隆子様 (原町区本陣前) 寄付金
- ◎木野田 光良様 (原町区小川町) 寄付金
- ◎洗濯物整理 月曜日：ひがし地区福祉委員会様 第2・4金曜日：高見町友和会様
- ◎軽介助 月曜日：スズラン会様 火・土曜日：加藤仁二様
- ◎あじさい館 (喫茶コーナー) 第2・4水曜日 ひがし地区福祉委員会様 原町ボランティア連絡協議会様 大甕地区福祉委員会様
- ◎交流会：大甕幼稚園様 大甕生涯学習センター様

ボランティア (12月15日～3月15日)

- ◎佐藤 晴信様 (原町区江井) みかん
- ◎佐藤 英夫様 (原町区北新田) しめ縄
- ◎高橋 盛男様 (原町区信田沢) みかん
- ◎国分ア子様 (原町区国見町) 干支の置物
- ◎蒔田 辰子様 (原町区上太田) みかん
- ◎鈴木 毅様 (原町区下高平) みかん
- ◎鈴木 秀夫様 (原町区馬場) 紙おむつ
- ◎上洪佐行政区 (区長 佐藤公一) 様 稲穂飾り
- ◎鈴木 操様 (原町区高見町) シルバーカー
- ◎志賀 貴江様 (原町区馬場) 福寿草
- ◎レディースアンサンブル (代表新妻孝子) 様 (原町区上北高平) タオル
- ◎蛍光灯清掃：東北電気保安協会様
- ◎クリスマス会：原町お母さんコーラス様
- ◎朗読劇：千の会様
- ◎神楽舞：北萱浜神楽愛好会様
- ◎車イス整備・清掃：損保ジャパン様
- ◎ひなまつり：さくらい保育園様
- ◎お茶会 (三味線、民謡、踊り) 浜名幸義様、鈴木照子様
- ◎歌の集い (第2水曜日) 南地区福祉委員会様
- ◎ハーモニカ演奏：山口昇様
- ◎マジック披露：小澤正隆様
- ◎書道 第2・4水曜日 渡部真一様
- ◎歌謡・踊り：龍美会様、小藤流和の会様
- ◎民謡・踊り：ひばり会様、大甕民謡教室様 友の会様、民舞会様
- ◎大正琴・踊り：レディースアンサンブル様

人事異動のお知らせ

福寿園関係主な人事異動等のお知らせ (4月1日付け)

- ・異動による就任者
- 事務長 (梅の香より) 菅原武
- 主任介護職員 (万葉園より) 尾形裕之

編集後記

次号から、広報委員がメンバーに変更になります！少しでも分かりやすい情報を発信できるように、これからもがんばりますのでよろしくお願ひします。